

プール用水質浄化剤(有機系高分子凝集剤)

アクアピルのご提案

プールの透明度を飛躍的に
高めます。

アクアピルは、全国のスイミングスクール・公共プール・学校プールに使用されており水の透明度を良くする効果を認められ、ご好評を戴いております。

アクアピル2 レギュラータイプ



アクアピル2ジャンボタイプ



アクアピルの最大利点

- 手軽に水質改善(特に透明度の向上が著しい)の効果が上がります。
- PAC・硫酸バンドなどと異なり、PHを下げたりしませんので、PH調整剤の必要がありません。誰でも手軽にご使用いただけます。
- もちろん人体には無害です。(財団法人日本食品分析センター調べ)
- アクアピルは他のプール用薬品(塩素剤など)と併用できます。
- 新たな設備(薬品注入装置)も必要無く、すぐにお使い頂けます。
- 濾過器の処理能力にもよりますが、すぐに効果を発揮します。(4~6時間)
- 藻の発生も防げます。(アクアピルNo.5防藻剤)

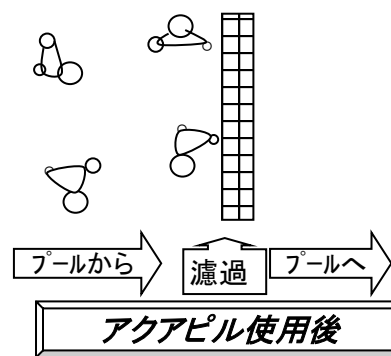
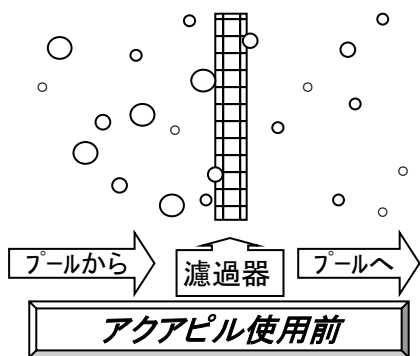


最近のプール水質事情

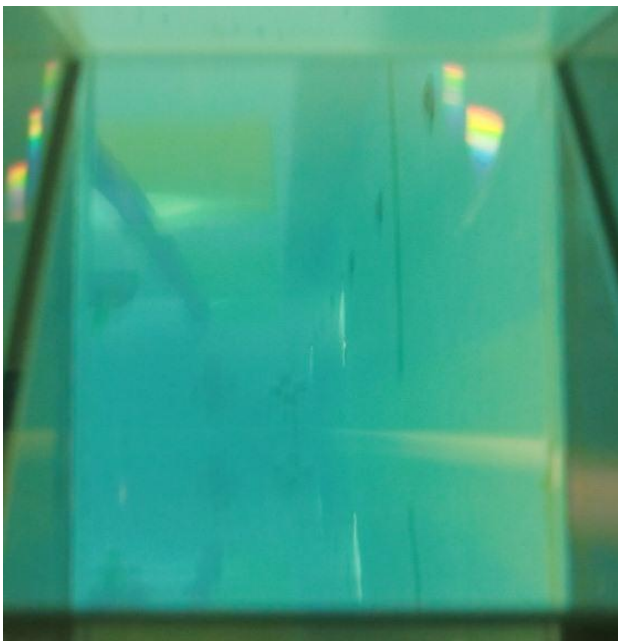
プール利用客・スイミング会員などは、日々の衛生管理はもちろんの事、プールの透明度まで気にされている方が多く、25mのプールであれば反対側の壁までスッキリ見える透明度の高いプールを望んでいます。

施設管理者は、公的水質基準を満たしていれば問題ないだろうという考えを見直し、より安全で効果の優れた薬品・機器等で管理して行く事で顧客満足度を向上させるべきです。

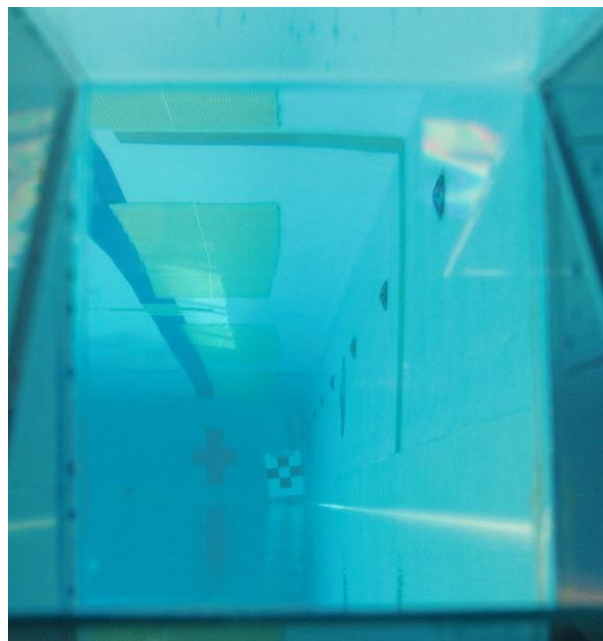
アクアピルにより、濾過器を通り抜けていた浮遊微粒子が凝集され濾過機に引っかかるイメージ図



某フィットネスクラブでのテスト画像
アクアピル投入前



アクアピル投入後



◆ 使用方法

A) レギュラータイプ (直径:7.5cm、容量:136ml、色:赤)
350トン前後の水に対して、1回2個を添付のピンでアクアピル表面上青部分2ヶ所に穴をあけて、ヘアキャッチャー(集毛器)に投入し、約5日～7日毎に交換します。

A) ジャンボタイプ (直径:9.5cm、容量:450ml、色:赤)
400トン前後の水に対して、1回1個を添付のピンでアクアピル表面上の青部分4ヶ所のうち任意の2ヶ所に穴をあけて、ヘアキャッチャー(集毛器)に投入し、約5日～7日毎に交換します。

※特に濁りがひどい場合は、アクアピル1を併用すると効果抜群です。
アクアピル2レギュラーをご使用の場合は、レギュラー2個にアクアピル1を1個(合計3個)使用します。
アクアピル2ジャンボをご使用の場合は、ジャンボ1個にアクアピル1を1個(合計2個)使用します。

凝集剤(濾過助剤)を使用していない施設やPAC・硫酸バンドなどの無機系凝集剤を使用している施設では、スイミング会員の増加やキッズスクールの影響でプール水が白濁してしまう状況が多々見受けられます。

そのような場合には弊社にご連絡頂き、すぐに無料サンプルを使用して頂く事をお薦めします。(1回分:5～7日間有効)

対処方法などが分からず、高価な濾材の交換や大量の水の入れ替えを行っている施設などではコスト削減にもなります。

競合品もありますが、すべてボトルタイプや10L・20Lの箱タイプなので安定注入には薬品注入装置の設置が必要になります。

アクアピルは特別な球状カプセルで、ヘアキャッチャーに投入するだけですぐに安定注入できます。

◆ アクアピルご使用による施設様のメリット(PAC・硫酸バンドとの比較)

- 利用客が集中しても透明度が高いプールを維持できる。
- より多くの有機物を水中から除去できるので、結合塩素が減りトリハロメタンや過マンガン酸カリウム消費量の軽減につながる。(もちろん塩素臭も軽減されます)
- 自動薬品注入装置の目詰まりやメンテナンスの手間もなく安定的に水質管理ができる。
- 次亜塩素酸ソーダとの混合(塩素ガス発生)という危険性が無くなる。
- 逆洗回数や補給水を減らせコスト削減できる。(CO2削減に寄与)
- 無機系凝集剤と異なり肌への刺激が無く、安心。

プール用水質浄化剤 プールクリアー(アクアピルのボトルタイプ)



プールへの直接投入や自動薬品注入装置にて使用したい方は
こちらのタイプがお勧めです

【プールクリアーの使用方法】

●自動薬品注入装置による注入

350トン前後のプールの場合、原液を水で2倍以上に希釈し、原液
70ml 相当の希釈液量をタイマーで1日数回に分けて注入してください。

●人手による投入

350トン前後のプールの場合、70ml の原液を水で20倍以上に希
釈し、よく攪拌してからプールの吸込口周囲、またはヘアキャッチャ
ーやバランシングタンク(濾過機へ水が行く場所)に毎日投入してく
ださい。

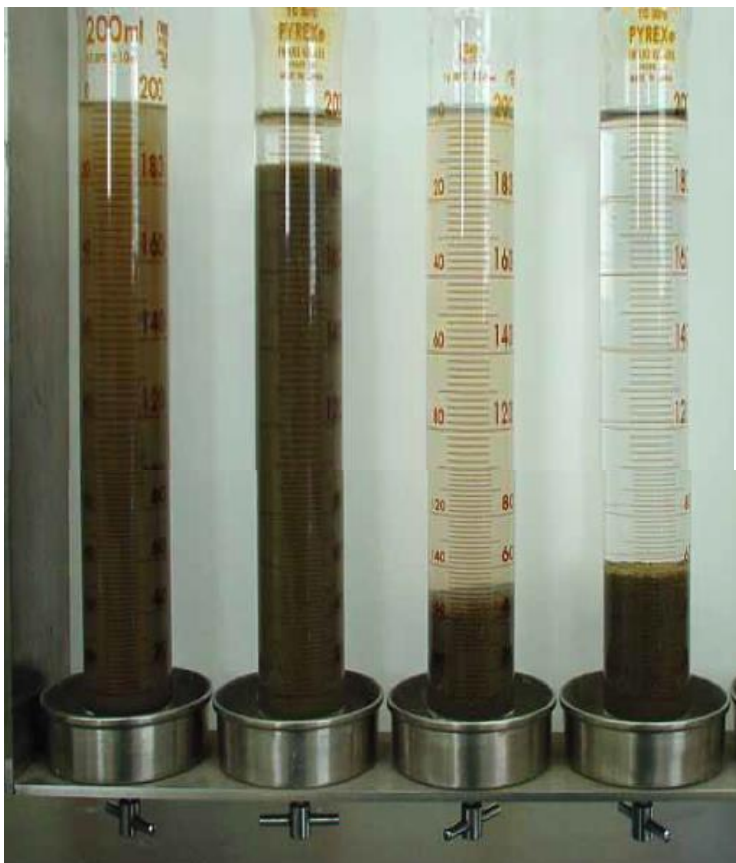
《注意》

- ・原液をそのまま投入すると、一時的にプールが白濁する恐れがありま
すが時間が経てば透明に戻ります。
- ・投入後は、濾過機を運転してください。

[参考:無機系凝集剤(PAC)と有機系凝集剤の凝集作用について]

下の図のように、凝集能力に差があります。

(有機系と無機系を併用すると1番効果があります。)



左から1番目
左から2番目
左から3番目
左から4番目

無添加
PACのみ
有機系凝集剤のみ
PACと有機系併用